

全国農業

NATIONAL
AGRICULTURAL
NEWS

新聞

2022年(令和4年)

7月1日 金曜日
月4回金曜日発行

関
東

担い手育成で活躍

南アルプス市農委会 澤登会長
桃・ブドウ栽培教える



【山梨】南アルプス市
でスモモなどの果樹40戸
を栽培している同市農業
委員会の澤登義之会長

写真。県の農業技術指導
員をしていた経験を活か
し、2009年から農業
委員、12年から会長とし

て地域農業の発展に力を
注いでいる。

特に力を入れているの
は、担い手の確保とその
フォローだ。09年にNP
O法人「南アルプス癒や
しの里作りの会」を前任
の農業委員会会長らと設
立し、耕作放棄地で桃や
醸造用ブドウの栽培方法
を新規就農者や地域おこ
し協力隊員などに伝えて
いる。今までに約20人の

卒業生が同市を中心に県
内各地で活躍している。

また、市内の兼業農家
にも専業に切り替えると
きに備え、細かな作業の
アドバイスをしている。
澤登会長は「今後も担い
手支援に力を入れていき
たい。安定した収入確保
のため販路を拡大し、ス
ムーズな農業継承ができ
るよう環境を整えていき
たい」と目標を語る。